

「目黒川歴史クルーズ」開催報告

2025年11月22日(土)、23日(日)に一般社団法人OAM主催による「目黒川秋の歴史クルーズ」を開催しました。五反田リバーステーションから台場跡(レインボーブリッジ)まで、目黒川沿いや台場跡周辺の名所や歴史について「ガイドしながら」による解説やOAMのオリジナルマップを配布し、クルーズを楽しんでいただきました。また開催中の『目黒川オータムプロムナード』の2000本のリボンを眺めながらのクルーズなど、普段は見られない街の景色を楽しんでいただきました。今年に入って、2026年3月14日(土)には「目黒川春の歴史クルーズ」を開催しました。



「ペーパージオラマグランプリ2026」が開催されました

3月20日(金・祝)に「ペーパージオラマグランプリ2026」が開催されました。かつてこの大会に挑戦した学生たちが企画・運営を担い、次世代へ「ものづくり」の楽しさを発信します。



「さくらのライトアップ2026」開催報告

公益財団法人東京観光財団の「春のライトアップモデル事業費助成金」を活用し、3月19日(木)～4月12日(日)まで開催いたしました。今年もカラーライトアップ演出を1日3回実施し、多くのお客様に夜桜鑑賞を楽しんでいただきました。また、～五反田ふれあいさくら横丁～「みんなの屋台村」を3月23日(月)～桜の散る頃まで開催しました。



大崎 NEWS

「大崎さくらまつり」が開催されました

3月29日(日)、大崎西口センタープラザのお祭り広場にて「大崎さくらまつり」が桜の開花状況も天気も非常に良い中で盛大に開催されました。地域の方々が力を合わせた手作りのイベントで多くの皆様楽しんでいただけました。



第21号

おおさき ま・ち・う・ん



大崎駅周辺まち運営協議会 会報

大崎駅周辺まち運営協議会は、新たな魅力づけや付加価値の向上を図るため、「まち運営プラン」に基づくエリアマネジメント活動を展開します。



地域イベントへの協力

「お花いっぱい大崎」冬の花植替えを実施

2025年12月6日(土)、大崎のまちを花でいっぱいに、と願って行われる恒例の「お花いっぱい大崎」が開催されました。大崎の2カ所の花植えエリアに大崎中学校の生徒さんや公園で遊ぶ子供達、近隣企業の皆様をはじめとする多くのボランティアの方々が参加し盛大に行われました。

年2回、大崎駅東口(御成橋公園)エリアと西口(ひふみ公園)エリアで手分けして行われるこの花植え活動は、周辺企業の皆様や個人の方々のご協力で運営しています。サポートいただく方々も含めて、広く参加者を募集中です！詳しくは下記事務局までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】一般社団法人大崎エリアマネジメント
WESTオフィス：TEL.03-5719-0800



参加団体・企業の方々 — 多くの企業の皆様が参加しています —

大崎中学校、犬山デザイン、大崎駅西口商店会、(株)明電舎、(株)バルカー、大崎駅西口郵便局、日鉄エンジニアリング(株)、(株)モスフードサービス、(株)ブレンコア、ソニーグループ(株)、日本精工(株)、NTTドコモビジネス X(株)、東五反田二丁目第3地区市街地再開発組合 他

※順不同、協議会非会員含む

「目黒川みんなのイルミネーション2025」への協賛

「目黒川みんなのイルミネーション2025」は、12月5日(金)から翌年1月31日(土)まで開催し、約88万人もの皆さまにご来場いただきました。昨年度に引き続き、「エネルギーの地産地消」をテーマとした取り組みの一つとして、品川区立五反田ふれあい水辺広場に「みんなのアップサイクルスポット」を12月5日(金)限定で設置。多くの方々のご参加により、今年も華やかな冬の桜®を咲かせることができました。



©目黒川みんなのイルミネーション実行委員会

この春は例年より早く桜が開花し、弊社も近隣のお祭りのお手伝いをしてまいりました。今までにないほどの天候にも恵まれ、ダンスや音楽が会場を盛り上げていました。

大崎の【まち】の変化といえば、大崎駅西口F南地区が2月に竣工を迎えました。誠にありがとうございます。新たなシンボルとなるビルがまたひとつ加わりました。

さらに、本年度からは「まち運営プラン」の運用1年目がスタートいたします。
〈ひと・まち・企業をつなぐ〉OSAKIは、今後もさらなる発展を目指してまいります。
(大崎駅周辺まち運営協議会事務局一同)

編集後記

おおさきま・ち・う・ん

大崎駅周辺まち運営協議会 会報
第21号／2026年4月発行

■発行

大崎駅周辺まち運営協議会 (<https://osaki-machiun.tokyo/>)

■編集(事務局)

一般社団法人 大崎エリアマネジメント
WEST オフィス:TEL.03-5719-0800 EAST オフィス:TEL.03-6421-7118

■編集協力

株式会社URリンケージ TEL.03-6803-6183

〇おおさきま・ち・う・ん



協議会・まち運営委員会の活動報告

大崎駅周辺地域での一体的で持続的なエリアマネジメント活動を行うため、定時総会にて承認された事業計画に基づき、「まち運営委員会」のもと活動を行っています。

■ 協議会の活動報告 2025年度の協議会における活動状況は以下の通りです。

2025年度事業計画	活動状況
総会の開催	・2025年7月15日(火)に開催
まち運営委員会(年4回程度)等の会議の開催	・まち運営委員会を4回開催(第44回～47回) ・「大崎駅周辺地域の防災に関する勉強会」・「防災まち歩き」を実施 ・まち運営プラン更新の実施
「しながわ夢さん橋」等イベントの実施	・第38回しながわ夢さん橋を2025年10月11日(土)12日(日)13日(祝)に開催 ・お花いっぱい大崎の活動の実施(5月・12月)
会員拡大や活動PRのための情報発信	・協議会HPを随時更新 ・協議会会報「おおさきま・ち・う・ん」の発行(4月・9月) ・目黒川みんなのイルミネーション協賛

■ まち運営委員会の活動報告 2025年度の委員会は下表のとおりです。

まち運営委員会の活動報告		
地域の将来像	安全安心まちづくり	公開空地・公共空間の活用
・大崎駅周辺地域のまちづくり進捗状況 ・大崎駅西口地区デザイン・ガイドラインにおける景観計画報告 ・まち運営プラン更新の実施	・「駅周辺帰宅困難者対策協議会」の活動状況について ・大崎駅周辺地域安全・安心緊急連絡先リスト(2025年度版)について ・「大崎駅周辺地域の防災に関する勉強会」の実施について	・大崎駅周辺地域および街区イベント等情報共有 ・お花いっぱい大崎花植替えのお知らせ・報告 ・さくらのライトアップ、みんなの屋台村実施報告

「大崎駅周辺地域の防災に関する勉強会」開催報告

2025年12月4日(木)、第46回まち運営委員会の後に「大崎駅周辺地域の防災に関する勉強会」が行われました。勉強会では最近の防災に関する内容や直下型地震について防災を学び、ワークショップでは、前回までのワークショップをもの・こと・場所別に整理し、地域の助け合いや大崎の強みについてみなさまと意見交換をいたしました。皆様から頂いた貴重なご意見は、今後の大崎防災まちづくりに役立てていきたいと思っております。

■ 参加者：27名

■ 内容：「首都直下地震への備え」

地域の災害リスクを理解し、地域での共助(地域連携)について学ぶ。

- (1) 最近の防災に関する話題提供 15分
- (2) 首都直下地震による被害と対応 30分
- (3) 地域での助け合い(ワーク①・②) 45分

ワーク② 課題解決に向けた連携アイデアを考えましょう! ※回答抜粋

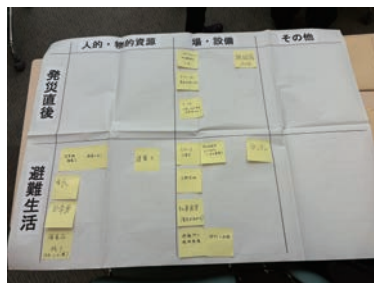
もの ・災害時に使える場所や物資をリスト化しておく
・備蓄品等を紙媒体で可視化しておく

こと ・誰がどんなスキルを持っているかがわからない
・災害時に誰に連絡すれば良いかわからない

場所 ・情報の正確性の確保が困難
・Webが使えない場合の対応

アンケート結果<今後学んでみたいこと> ※回答抜粋

・津波・高潮について ・国・都などの動き情報 ・火災時の対応について
・エンタメ要素のある防災フェス ・地域のモデルケースの紹介



協議会の事業計画に従って必要なイベント等を実施するため「しながわ夢さん橋実行委員会」を設置しています

しながわ夢さん橋 実行委員会からの活動報告

大盛況! 「しながわ夢さん橋2025」

2025年10月11日(土)～13日(月・祝)「第38回しながわ夢さん橋2025」が盛大に行われました。期間中は雨天の日もありましたが、例年通り多くの皆様にご来場いただき沢山の子供たちをはじめ多くの方々の笑顔に触れられ、充実の3日間でした。



一日駅長

地域で活動される皆さんが多数出演したステージ

ノンストップ山手線夢さん橋号の運行

イベント「パワードリームミュージックフェスタ」の開催

大崎交流会の実施

しながわ夢さん橋をはじめ数多くの大崎の地での取り組みと、それにまつわる絆の交流会「大崎サミット」を行いました。当日は、宮城県大崎市、鹿児島県大崎町、長崎県五島列島の皆様、品川区商店街連合会、品川区内の商店主、その他有志一同合わせて40名以上もの方にご参加いただきました。地域の力の源は皆の絆にこそある事を確認し、これからも継続してまいります。

